

シルバーカレッジ奥湯村における新型コロナウイルス感染症に対する制限指針

新型コロナウイルス感染症の感染者状況に応じて、施設における行動制限の実施の判断基準について、以下のように定めます。この制限レベルは諸条件を考慮して、法人感染症委員会にて決定する。

制限レベル	判断基準 感染者の状況	面会	外出・外食	課外活動（趣味を含む）	行事・イベント	支援サービス
0	感染が収まり感染拡大の懸念がない状況	平常通り	平常通り	平常通り	平常通り	平常通り
1	県内で感染者が発生しているが、感染経路も分かり感染拡大は抑えられている状況 全国的に感染が落ち着いている状況	マスク着用の上短時間であれば居室への入室可	外出：マスク着用、3密回避した上で可 外食：テイクアウトなどを利用し、距離を保ちマスク会食で可	感染対策を行いながら実施	適切な感染対策を行ないながら実施 ボランティアは不可	適切な感染対策を行ないながら実施
2	県内で継続的に感染者が発生しており、感染経路不明者が多数いる状況 県外（特に首都圏）において感染が拡大している状況	マスク着用の上、面会者は2週間前からの体調チェックを行った上で、面談室・陶芸室にて可（20分程度）	外出：マスク常時着用、3密回避し1日1か所のみ短時間で可 外食・会食：不可	感染対策を行いながら実施	必要性の高いものに限り、適切な感染症対策を行ないながら、短時間で実施（1時間以内） ボランティアは不可	適切な感染対策を行ないながら実施
3	県内で感染者が急激に増加している状況 県内にまん延防止等重点措置が発令されている状況 県外（特に首都圏）において緊急事態宣言が発令されている状況	基本的に面会禁止	外出：不要不急の外出の禁止 受診に関しては医師へ相談の上、薬の処方のみと出来るか相談の上判断する 外食・会食：不可	基本的に禁止	必要最低限のものとし、短時間で実施（30分以内） ボランティアは不可	適切な感染対策を行ないながら実施
4	県内に緊急事態宣言が発令されている状況	面会禁止	基本的に禁止 受診に関しては要相談	禁止	延期または中止	適切な感染対策を行ないながら実施
5	施設内にて陽性者が発生	すべての入居者は居室待機とし、コロナウイルス感染者発生時マニュアルに基づいた行動となる				
		禁止	禁止	禁止	延期または中止	すべての介護サービスなどは中止